

2026年度東京藝術大学大学院美術研究科（博士後期課程）
グローバルアートプラクティス研究領域
タイ・シラパコーン大学との博士後期課程ダブルディグリープログラムについて

2025年7月発行「2026年度東京藝術大学大学院美術研究科（博士後期課程）学生募集要項」1頁で予告した、グローバルアートプラクティス研究領域におけるタイ・シラパコーン大学との博士後期課程ダブルディグリープログラムについて、次のとおり実施します。

記

- 対象者：東京藝術大学大学院美術研究科（博士後期課程）
グローバルアートプラクティス研究領域2026年度入学者
- 出願資格：2025年7月発行「東京藝術大学大学院美術研究科（博士後期課程）学生募集要項」を確認してください。
- 試験方法：2026年2月11日または12日の面接試験実施時に受験者にダブルディグリープログラム学生候補者への応募意志を確認します。
※出願時にダブルディグリープログラムへの応募手続きの必要はありません。
- 備考：2026年度入学者・ダブルディグリープログラム学生候補者は、シラパコーン大学へ推薦され、シラパコーン大学が審査・承認すれば正式にダブルディグリープログラム学生となります。

＜ダブルディグリープログラム概要＞

ダブルディグリープログラム学生は本学とシラパコーン大学の両方に正規生として登録されます。両大学で所定の課程を満たして学位審査に合格すれば、それぞれから博士の学位が授与されます。

- 募集人数：若干名
- 取得可能学位：東京藝術大学 博士（学術）、
シラパコーン大学 博士（学術）
- 総所要年限：3年3月 ※タイの学期と3カ月ずれがあるため。
- 留学期間：シラパコーン大学2年次の1年間
- 費用：検定料、入学料、授業料は東京藝術大学にのみ支払う。
保険、材料費、渡航費等その他費用は個人負担です。

本件に関する問合せ先 東京藝術大学美術学部
メール bi_jutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp